

鎌倉市とソフトバンク株式会社との 包括連携協定の 推進状況に関する報告書 (2019-2020の取組)

令和3年(2021年)3月
鎌倉市共創計画部政策創造課
ソフトバンク株式会社

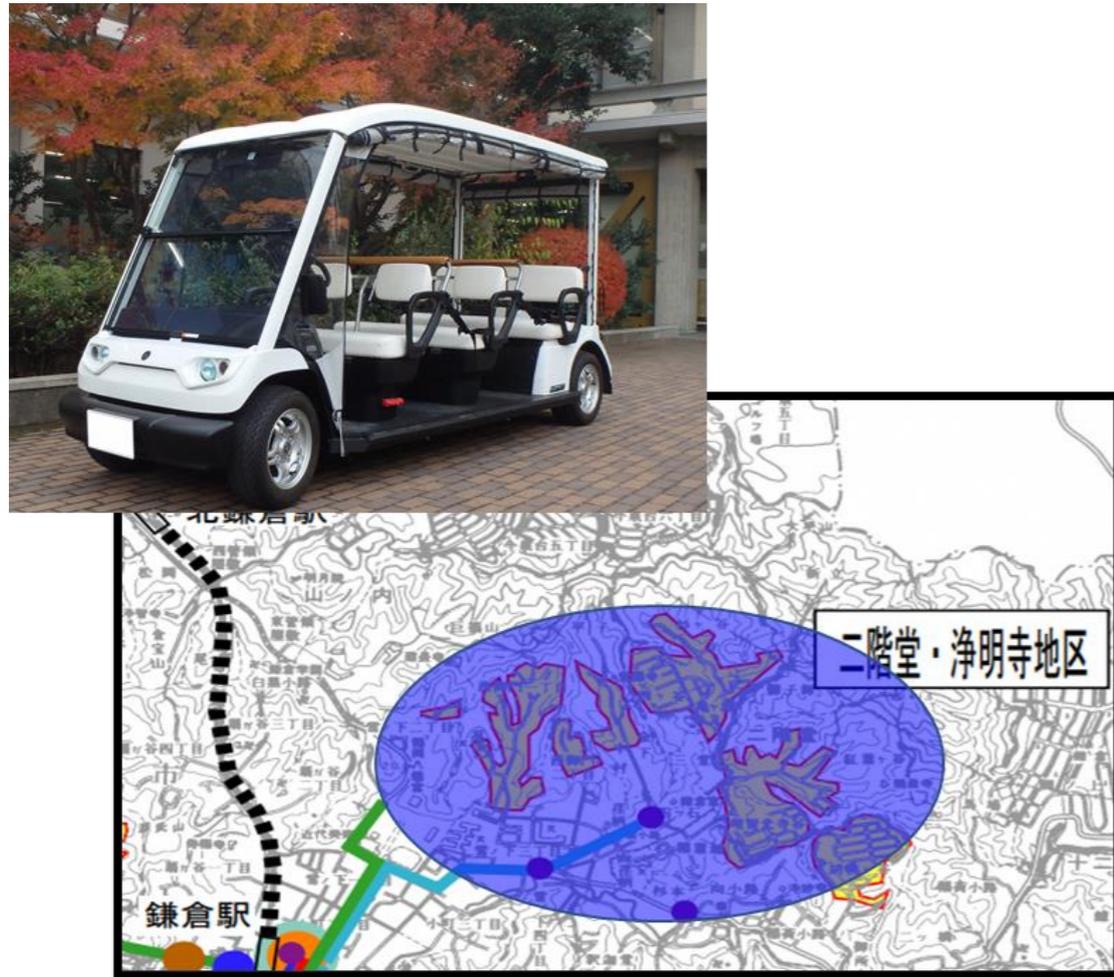
包括協定連携項目

- 次世代モビリティサービスに向けた「MaaS」(Mobility as a Service)の推進に関すること。
- スマートシティの実現に向けた施策の検討に関すること。
- テレワーク・ライフスタイルの推進に関すること。
- ICTを活用した教育の振興に関すること。
- 5G活用を見据えたモバイルのエリア整備推進に関すること。
- その他、本協定の目的達成に必要な事項に関すること。

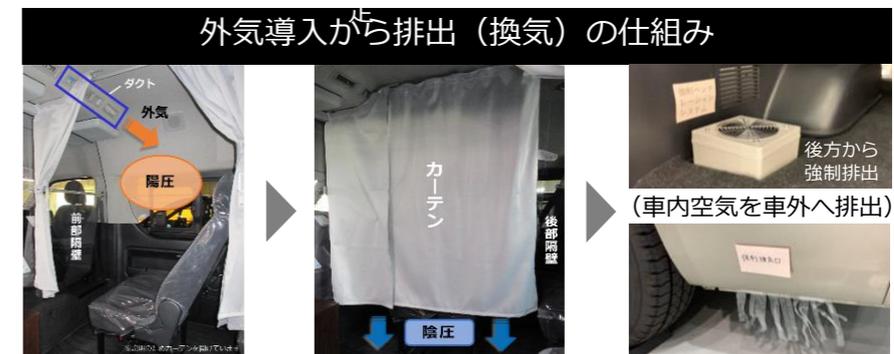
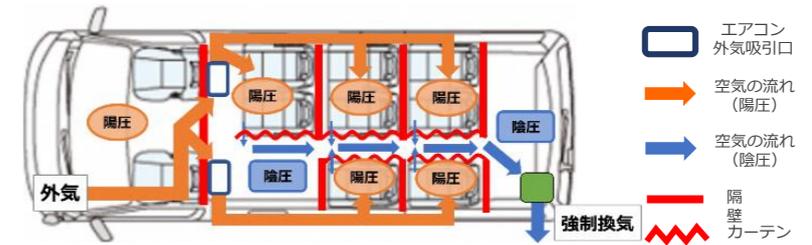
平成31年(2019年)3月4日締結

1. 次世代モビリティサービスに向けた「MaaS」の推進

オンデマンドモビリティ実証実験の検討
(写真はイメージです)



新型コロナウイルスに
配慮した車両設備の情報提供



フィールド調査から車両・実施体制など

実証実験全般について共同検討を実施

2. スマートシティの実現に向けた施策の検討①



市役所入口や国宝館等で実証実験を実施
入場の際の温度検知用に最新鋭の機器を設置
(ソフトバンクより市へ貸与)



AIで画像の中の「人」を特定し、
温度検知をする装置

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため

最新鋭のテクノロジーをいち早く活用

3. スマートシティの実現に向けた施策の検討②



多様なデータを一元化して
迅速な判断をするための
防災ダッシュボード画面の検討

災害発生時、職員の駆け付け前に、
避難所のカギをリモートで開錠
※平常時の施設貸出等への活用も検討

災害時の市民や来鎌者のさらなる安全・安心の確保のため、
**防災分野でのICTの応用について
共同検討を実施**

4. テレワーク・ライフスタイルの推進



助産師・保険師・管理栄養士らが
オンラインで
乳幼児家庭への育児相談を実施



グループ形式だけでなく、
個別相談にも対応

新型コロナウイルス流行の影響で対面での相談や面会を控えざるを得ない環境に対応して
ソフトバンクよりタブレットを貸与し、Web会議を利用した

オンライン子育て相談を実施

市民健康課、こども相談課、発達支援室、保険年金課の4課でオンライン相談業務を実施

5. ICTを活用した教育の振興



新型コロナウイルス流行の影響による全国一斉休校措置の対策として

オンライン生活・学習支援を実施

緊急で実現するために、環境調査やスキームの具体化、技術的な助言をソフトバンクから提供

6. その他：災害時の支援物資提供



空気発電機セット



ポータブル蓄電池

令和元年台風15号襲来時に即日、それぞれ50-100人分の充電可能な

空気発電機とポータブル蓄電池を提供

鎌倉市内の停電が発生した地域に届け、充電に困っていた市民の方に活用

※空気発電機

空気に触れると発電を始める空気亜鉛一次電池。一次電池なので、再充電して使用することはできないが、空気に触れない限り発電しないので自然放電で電気容量が減る心配がない。



本件に関するお問い合わせ先

担当部署：共創計画部政策創造課

電話番号：0467-23-3000（内線 2792）

メール：souzo@city.kamakura.kanagawa.jp